

令和 7 年度 第 1 回瑞浪市教育委員会点検評価委員会（要点筆記）

日時：令和 7 年 5 月 19 日（月）13：30～15：35

場所：市役所 4 階 全員協議会室

出席者

委員 浅沼 克郎、曾我 順一、伊藤 智、西尾 正代、小木曾 誠

事務局 教育長 事務局長、教育総務課長、総務係（2 名）

説明者 学校教育課教育支援係長、学校教育課教育推進係長、学校教育課家庭教育係長、
学校給食センター管理係長兼調理係長、

司会：教育総務課長

◇ 教育長あいさつ

こんにちは。本日は、お忙しい中、お集まり頂きまして誠にありがとうございます。また、点検評価委員を快くお引き受け頂きまして、誠にありがとうございます。

昨年度の事業について、それぞれの立場から様々なご意見を頂ければ幸いです。

平成 19 年度に法律が改正されて、毎年、教育委員会が行う事業に対して点検、評価し、次年度にその評価を生かしていくということで、位置づけられました。今年度も、令和 6 年度の事業に対して評価を頂いて、それを教育委員会ですっかり生かしていきたいと思っておりますので、よろしくお願いをいたします。

昨年度は、組織改正が行われ、スポーツ文化課と生涯学習課が市長部局へ移り、教育委員会は、教育総務課と学校教育課の 2 課になりました。同時に、昨年度はこの「第 2 期瑞浪市教育振興計画 みずなみ教育プラン」がスタートした 1 年目になります。十分ご検討頂いて、様々なご意見を頂けることが、今後生かしていくことに十分つながると思いますので、どうかよろしくお願いいたします。

1 委嘱状交付

任期：令和 7 年 5 月 19 日から当該年度の点検評価に関する審議が終了した日まで

2 自己紹介 委員名簿

3 委員長、委員長職務代理者の選出

委員長：西尾正代氏 委員長職務代理者：小木曾誠氏

4 制度の概要説明 事務局

5 議 事

令和7年度（6年度事業）瑞浪市教育委員会事業評価について

【施策1】

学校教育課教育推進係長説明

施策1	幼保一体化による就学前教育の充実
委員	取組③就学前教育の指導・推進に係わる次年度の取組方針の中に、架け橋プログラムの充実を図るとありますが、この架け橋プログラムについては、市全体で同じ形で行っていくものか、校区ごとに特色があるような形で行っていくものか、来年度の方角性は決まっていますか。
係長	5歳児から小学校につなぐために、各園の特色を生かすということはもちろんですが、同じように教育を図っていくためには、県の架け橋プログラムに準じて、同じ方向性で進めていきたいと思っています。
委員	取組①できる・わかる授業の充実の成果と課題で「学校の授業は分かりますか」の質問とありますが、このことを含めた大きなアンケートがあつてのことですか。授業ごと、あるいは1週間ごとや学期ごとに実態把握はしていますか。
係長	市では把握していません。
委員	小学校5年生と中学校2年生を対象にした市の学習状況調査での数値だと思います。瑞浪市は振り返りを大切にしていますので、1授業ごとでも今日の授業が分かったか確認している先生が多いと思います。
委員	学校の授業が分かるということは、一番大切なことだと思います。
委員	分かることと分かった気になっていることは違うということを学校は一番意識していくことが大事だと思います。
委員	このアンケートは、ABCDで、よくわかる、まあまあわかる、あまりわからない、わからないだと思います。ここの数値には出ませんが、まあまあわかるからよくわかるが増えていくといいと思います。
委員	幼少の連携については、53%から100%になったということで、教育委員会のご指導のもと連携が充実していると感じます。今後は、どんな連携がより効果的かということも検討しながら進めるといいと思います。
委員	瑞浪市の教育は、一人一人に寄り添う、育てるということで、地道に積み上げ、継続的な学習指導が効いてきていると思います。

	目標値が 90% で、90% なら良いではなく、残りの 10% に目を向けて、一人一人のスキルや良さを伸ばすということで、現場への指導をお願いしたい。
評価	委員会評価 A
施策 2	豊かな心の育成
委員	成果指標④「道徳」「学活」「保健」の授業で男女共同参画の学習を行った学級の割合が 100% にならない難しさがあるのか、100% になっていないことは、残念に思います。また、学習して言葉では分かって、行動として実践されるか気になりました。学校教育が果たす役割は大きく、もし学校教育がなかったら、男女共同参画についての意識が低いままだと思っています。
係長	おっしゃるとおり、取り組んでいかなければいけないと思います。
委員	③の S O S の出し方については、教師側、周りの大人たちの受け止め方、感度の高さが非常に重要だと思います。S O S を引き出す、つかみやすくするために、カウンセリングマインドで話を聞く研修を実際に受けた方はいますか。職員研修の中に入っていますか。
係長	今後の研修に入れていく予定で、今年度、夏の研修でも実践したいと考えています。長けた先生もみえるので、そういった先生を講師にしながら、市内全体に広めていきたいと考えています。
委員	基本的人権に関わる大切なことなので、分かりやすく、具体的な事例から導いていくことが 1 番いいかと思います。自分が子どもの頃から性教育の大切さ、女の子が家で掃除する、ご飯をつくるのは、当たり前じゃないというようなことが言われていましたが、今、この時代では大切だと思います。
委員	受ける側のスキルアップというのは、視点としてすごく大事に感じました。これは③の取組だけでなく全てに言えることで、子どもたちが安心を感じるというのは、受け止めてもらえることだと思います。ですから、豊かな心の育成に関わるどのことについても、受け止めるスキルアップというのは、今まで以上に大事にしていけるといいと思っています。
委員	男女共同参画という言葉にこだわらず、ジェンダーフリーという意味をもっと子どもたちには身に付けて行ってほしいと思いました。
委員	成果と課題に先生方の研修の充実があります。大人が成長しないと子どもも成長できないと思いますのでお願いします。

委員	「自分にはよいところがある」と思う生徒児童数がなかなか 85%から上がらないイメージでしたが、昨年度の 90.5%は素晴らしく、いろいろな指導をされたか、一人一人を認めつつというところで、素晴らしいと思います。 反対に、いじめはどんな理由があってもいけないっていうところが、こここそ 100%にしたいのですが、あと 1.7%がそう思っていないっていうことが、ちょっと残念だになっていうふうに感じました。 いかなることがあってもいけないっていうところをさらに、指導していただきたいと思います。
評価	委員会評価 B
施策 3	一人一人の実態に応じた指導・援助の充実
委員	校内支援センターとはどのようなものですか。
係長	瑞浪市では、市の教育支援センターとしてこぶし教室が前からありました。学校に行きたけど、なかなか学校に足が向かないなどのお子さんが家から出て、学校以外のところで、自分なりのペースで学ぶということで進めておりました。更にそういう子どもたちの選択肢を広げるという面で、最初は保健室登校がありましたが、保健の先生だけの対応では大変なので、相談室という形になりました。その相談室を更に勉強ができるカリキュラムを考えたり、ちょっと休憩ができる勉強スペースにしてみたりといったところで、全国的に心プランと文科省が言っていますが、教育支援センターの学校内バージョンをつくろうということで、今、全中学校に、いわゆる相談室を校内教育支援センターという形で 1 部屋を設けて、教室までは行けないが、学校に来れるお子さんがそこに行って勉強したりして自分のペースで進めているという状況をつくっています。
委員	今週土曜日に運動会がありますが、運動会があるから来られる子と、あるからい嫌な子がいます。また、種目は何とかやるけど係活動はできないなど、いろいろなお子さんがいます。いろいろ自分でどんなふうに取り組めるか、自分で選択させて、それをやり切ろうっていうのを先週からやっているところです。そういう個に応じた対応が大事だと思いながら今活動を始めているところです。少しずつこぶし教室だけじゃなくなりつつあるということで、更に人員も増やしてほしいと思っています。
委員	令和 6 年度の達成率が 37.5%というのは、中学校全部に配置ができた

	から 37.5%ということですか。
係長	目標値が 80%となっており、8 校に配置したいと考えています。そのうち、中学校 3 校に配置できたものです。
委員	8 校というのは、残りの 2 校はいらないということですか。
係長	現在のところ、不登校児童がいない学校もありますので、そこには整備せず、逆に大きい学校については複数配置も考えながら、必要な学校には教育支援センターを置いて登校支援を行い、不登校がいない学校については、従来どおり担任の先生を中心に気にかけていきながら対応していくということで、学校に合った支援対策をしていきたいと考えています。
委員	次年度の取組方針のところに、小学校 2 名配置ということですが、7 年度は、既に 2 名配置ができていますか。
係長	瑞浪市小学校と土岐小学校を拠点としながら、ほかの学校も見えていただきながら、未然防止の面も含めて状況を知っていただいています。
委員	個々に不登校の理由があると思いますが、学校だけでなく家庭に問題がある場合もあり、難しい問題だと思います。
委員	支援計画にしても、相談ができるというものについても、本当に家庭教育は重要で、共感的理解のもとという中に、家庭教育、家庭との連携という含めた指導をこれからもお願いしたいと思います。
委員	不登校は少なくはなってきましたか。
係長	コロナ禍を経て、不登校児童生徒は増加しています。今の不登校の定義は、年間 30 日以上欠席者で、病気などの明確な理由がないお子さんです。瑞浪市では、コロナ禍の令和 3 年度以降に増加傾向にあります。ただ、教育支援センターなどを配備してきたおかげで、全く家から出られないというお子さんは今いません。学校外のどこかと必ずつながっているという状況が続いています。
委員	小さいときに学校の中で、みんなで育てる環境ができれば 1 番いいかと思いますが、これは人それぞれ個性なので何とも言えないし、コロナになって引き続き、そういう傾向になることは致し方ないが、何とかしないといけないというのは、大変だと思います。
委員	不登校について、理由がはっきりしている子は何とかなりそうですが、学校へ行きたいと今思っている、人間関係に原因もなさそう、活動力はある、意欲はあるけど、学校にいけない子もいます。家庭の問題や、何かあるのでしょうか、そういうのを探りながら、何とか、心の中のもつれた糸をほぐしながら、今戦ってみえるっていうかねそんな感

	じがしました。 非常に手厚い人事配置ということがわかりましたが、難しいことだと思います。頑張ってください。
評価	委員会評価 A
施策 4	教育DX（デジタルトランスフォーメーション）の推進
委員	実績値が0.2%しか上がっていないが、使わないといけないときに使えばいいので、毎日使う必要はないと思います。教員側は、デジタル教科書を見せるなどし、100%使っていると思います。目標値の95.0%には達していないが、十分、教材研究しながら教育DXの推進はしているという印象があります。
係長	効果的な活用が大事で、使うことが目的になってしまうのは良くないと思います。デジタル教育については、進めていく必要があると思っています。
委員	子どもたちはタブレットに慣れているかと思いますが、使うことが目的ではなくて、効果的に使いこなしていけるように、実践的な授業研究推進をお願いします。 デジタル教科書が入って、プリントしてみるのとは違い、画面で見ても見づらいことはないですか。 普通の教科書なら線を引いたり、色を塗ったりできますが、デジタル教科書では困りませんか。
係長	支援ツールのアプリで、見たい資料や言いたいことを画面上で共有するという形で活用できています。
委員	教科書で済むことは、教科書を使えばよく、全体で追究するときには、その下の画面があると、そこに線を引いたりとかできるので、確かに、分かりやすく、便利だと思います。
委員	本当にコロナを挟んでITCを全部の学校は全国に入れるってことで、落ちついてきてどこの学校も使うというが、できていると思います。そういう時期を経て、やっぱり真に効果的かという視点でいかなきゃいけないのに、質問が毎日使っているかどうかという質問で本当にいいだろうか。今までは多分毎日使っているからいいとは思いますが、これからはちょっと質問の中身が変わってくると、子どもたちが本当に役に立っているかどうかが見えてくると感じました。
委員	市の学習状況調査にそういった項目はありませんか。もしあれば、指標を変えてもいいですよ。

事務局	成果指標は、第 2 期瑞浪市教育振興計画の成果指標及び目標となっています。指標は変えられませんが、この取組の中身としてとらえ、点検評価の場でお伝えしていくことはできます。
評価	委員会評価 A
施策 5	健やかな体づくりと食育の推進
委員	大分老朽化してきたということで、どんな修繕が必要かっていうことと、予算は具体的にどのぐらいかかるのか教えてください。
係長	令和 6 年度は、調理場の空調が壊れてしまったので直したものと、建物自体が古いので雨漏りなどもひどかったので建屋を全て囲んで工事をしました。他にも漏水があったり、ボイラーが壊れたりで、合わせて、171,420 千円。今年度の予定としましては、計画的に工事をするための設計の委託で 6,050 千円、食缶、調理機器などを消毒して保管する保管機、フライヤーなど合わせて 91,300 千円ほどかかる予定です。
委員	なかなか家庭できちとした食事、食育ができないという状況で、学校給食が非常に重要だと思います。もっとお金かけてもらって、おいしい給食をお願いしたいと思います。
委員	給食費は値上がりしますか。
係長	今年度はもう値上げしていく方向で考えていかなければならないと思っているので、今年度の給食運営委員会で検討していきます。
委員	子どもたちは献立を見て喜んでいます。苦手なものを家では食べなくても、学校では食べるのでありがたいです。
委員	給食のありがたみを実感しています。器のおかげだと思いますが、温かいものを温かく、あの金額であの美味しいものを食べさせてもらえて良かったと思います。また、陶器の器で食べることも大切だと思っています。 体力テストについて、ここには出ていませんが、小学校と中学校で差があると思います。中学校で今まで部活動がある中で記録をとっていたところが、今後の部活動の形が変わってくる中でどう変わっていくかを見届けていかなければいけないと思います。学校で運動する場が体育の授業だけになってしまうので、そうなったときに本当に子どもの体力ってどうなのかなっていうことみてくことが大事だと思います。
委員	瑞浪市では、部活は今年からなしですか。
係長	まだあり、平日は部活をやっています。入らなくてもいいです。

委員	移行期でいずれはなくなりますか。
係長	国全体としては、そういう思いです。
委員	アメリカでは、就業する前のゼロ時間目の 1 時間に、自分の好きなスポーツを何かやる、それから、寝ないようにして、授業に入ってくると、学習能力も上がるっていう実験結果が出ているそうです。大学でもやったら、やっぱり大学生の学力も上がっていくっていうことがあったので、そういうのも何かちょっと研究課題でやってみると面白いかもしれないなというふうには思います。
評価	委員会評価 A
施策 6	学校・家庭・地域の連携・協働の推進
委員	やっとコミュニティ・スクールが全部足並みそろってスタートできたっていうところでまず成果があったと感じています。 ④の防災訓練の回数は何かで決まっていたか。2 校は 3 回できなかったということですか。
係長	不審者の扱いが、教師の夏の想定だけで終わっているとか、そういうのではいと答えなかったのがあると思います。
委員	自分の命は自分で守るという意識はやっぱり大事ということをすごく感じていました。自分で守らないといけない場面が多くあると感じていたので、この意識というのはすごく大事なことを思って、ありがたいなと思いました。 引渡し訓練を学校でやりますが、迎えに来る親さんの安全面に対しても意識をもって指導をお願いします。
委員	緊急通報装置は、どの学校にもついていますか。
係長	あります。
委員	廊下側についていますので、廊下側から入られた場合には押せません。
委員	実際にどうやって子どもを逃がすかという、実質的な訓練を考えた方がいいと思います。 災害時があった時こそ、性的な役割分担が顕在化するといわれています。そういうときこそ、男女共同参画です。ジェンダーフリーに関する教育を全て学校で、家庭でしっかりと進めていってほしいと思います。
委員	家庭で子どもたちと話していても、自分たちが子どもの頃と比べ、子どもたちの防災意識が高いと思います。これだけ災害とかあると、大人も会社も、地域ぐるみで、自分の命は自分で守るという意識をもっ

	てきているのではないかなと思います。
委員	コミュニティ・スクールがまだ浸透していないので、広報活動をして いかないといけないと思います。
評価	委員会評価 A
施策 7	学校環境等の整備
委員	環境配慮手法とはどんなことですか。
課長	瑞浪北中学校で採用されている仕組みで、温まった空気が上に上がる 性質を利用した自然換気を促す工法や自然採光を取り入れ照明エネル ギーを減らす工法などです。 瑞浪中学校については、構造上等入れることはできませんでしたが、 瑞浪小学校の校舎改修に併せて検討していきます。
委員	北中学校のようなエコスクールにはならないということですね。
課長	はい、現在の構造自体は大きく変えられないので、LED 化等はしてい きます。
委員	教育環境を整えるっていうことはとても大事です。いい環境で学べる ように着々と進んでいるということいいと思います。
委員	授業参観で学校に行ったら、トイレがきれいになって気持ちいいとみ んなが言っていました。やっぱりトイレが変わるだけでも学校の雰囲 気が変わると思います。非常に明るくなっている感じがしました。
委員	長い間、和式だけしかなかったところを洋式にさせていただいて本当に ありがたいと思います。
委員	掃除も楽になったと思います。
委員	LED が進むと教室がもっと明るくなりますし、点滅もなくなっていい と思います。
課長	現在 LED になっていない学校については、大規模改修に併せて LED 化 していきます。
評価	委員会評価 A
委員	昨年度の点検評価を見ますと、最後に教育費の決算というのが載って いますが、施策ごとに評価している中で、その一覧を見ても、それぞ れの施策にどのぐらいの予算が使われているか分かりづらいと感じま した。今年度施策ごとに決算額を記載することは可能でしょうか。
事務局	予算の区分と施策のズレがあるため、決算書の額をそのまま施策ごと

	に割り振ることはできませんが、主な事業の決算額でしたら可能です。 どのように記載するか検討します。
--	--